

「新刊紹介 3月号！！」

「かか」 宇佐美 りん



壊れてしまった母(かか)を救うため、19歳の浪人生うーちゃんはある祈りを抱え熊野へ旅に出る。20歳の野性味あふれる感性で描き出す、痛切な愛と自立の物語。

「むすびつき」 畠中 恵



若旦那は、前世でどんな人だった？若に会いたい、とつぶやく玉の付喪神。見覚えがあるという貧乏神の金次は、合戦の時代に出会った「若長」のことを語り始める。

「八月の銀の雪」 伊与 原新



不愛想で手際が悪い__。コンビニのベトナム人店員グエンが、就活連敗中の理系大学生、堀川に見せた驚きの真の姿。科学の揺るぎない真実が、人知れず傷ついた心に希望の灯りをともす全5篇。

「自転しながら公転する」 山本 文緒



東京で働いていた32歳の都は、親の看病のために実家に戻り、近所のモールで働き始めるが……。恋愛、家族の世話、そのうえ仕事もがんばるなんて、そんなの無理！誰もが心揺さぶられる。

「ありえないほどうるさいオルゴール店」 瀧羽 麻子



「あなたの心に流れている音楽が聞こえるんです」__北の小さな店では、風変わりな店主が、お客様のために世界にひとつだけのオルゴールを作ってくれる。耳の聞こえない少年。音楽の夢をあきらめたバンド少女。妻が倒れ、途方に暮れる老人……。彼らの心にはどんな曲が流れているのでしょうか？

「桜庭一樹のシネマ桜吹雪」 桜庭 一樹



一本の映画で二度三度とおいしい。物語作家ならではの洞察が光る珠玉のエッセイ集。